

コロニアルクアッド

どんな街並みにも美しく映える、スタンダードデザイン。



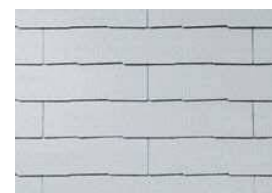
CC262W
ネオ・ブラック



CC275PW
パール・グレイ



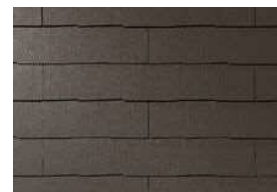
CC235PW
アイス・シルバー



CC225PW
シルバー・ホワイト



CC221PW
ココナッツ・ブラウン



CC241W
ウォルナット・ブラウン



CC247W
アイリッシュ・グリーン



CC277W
ウェザード・グリーン



CC223AW
メロウ・オレンジ

2017年3月21日～
地区別品番設定



CC293AW
ボルダー・レッド

2017年3月21日～
地区別品番設定



CC226AW
ミッドナイト・ブルー

2017年4月3日新発売



CC291AW
グラス・ブラウン

2017年4月3日新発売

※印刷物と実物では色柄が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめください。(2017年3月)

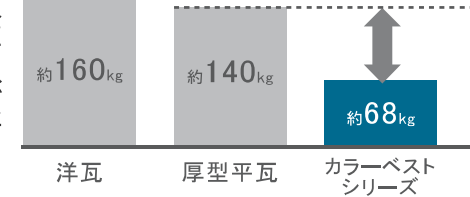


軽い屋根の減震効果で地震時の揺れを軽減します。

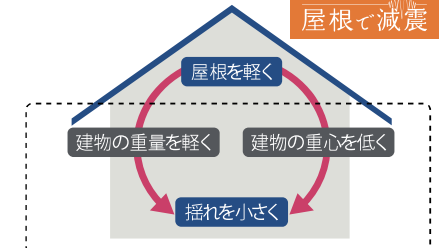
建物は重量が重いほど地震時の揺れが大きくなり、建物の重心が高ければ揺れはさらに増大します。カラーベストは全商品が一般的な陶器平板瓦の1/2以下という軽さ。カラーベストなら建物の総重量を軽く重心を低くでき、軽い屋根による住まいの減震効果が期待できます。

■ 屋根材別「重さ」比較(1坪当りの重さ)

1軒の家(屋根面積100㎡<約30坪>で比較すると、陶器平板瓦はケイミュー屋根材に比べて乗用車約2台分以上の重量が(約2.3倍)が余分にかかることになります。



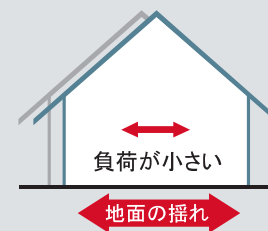
■ 軽い屋根の減震効果



地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム

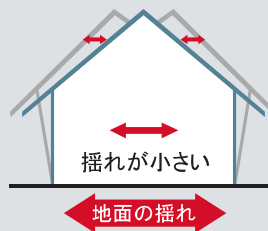
建物の重量を軽く

地震のとき、重い建物ほど地震の力を大きく受けます。屋根を軽くすれば、地震の際に建物にかかる力をより小さくすることができます。



建物の重心を低く

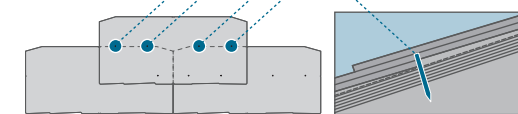
地震のとき、重心が高い建物ほど揺れは大きくなります。屋根を軽くすれば、建物の重心が低くなり、揺れ幅をより小さくすることができます。



独自の釘止め工法で、屋根材のズレや飛散を防ぎます

その形状や釘穴位置など、ケイミュー屋根材は耐風性を十分に考慮した設計。風の抵抗を効率よく逃がす設計に加え、一枚一枚の屋根材を独自の釘止め方式で固定する施工方法で、強風による屋根材の飛散やズレを最小限に抑えます。

一枚一枚が4本の釘でしっかり固定されているため、強風による飛散が防止できます。



屋根材の大きな重なりと下葺材で、豪雨でも漏水を抑えます

ケイミュー屋根材は屋根材プラス下葺材の2段階の防水設計を採用。カラーベストは屋根材の大きな重なり部分で雨水の浸入を防ぎ、残りの雨水の回り込みも下地の防水シートによって防止します。

一重部分がほとんどない大きな重なりのため、優れた防水性を確保しています。

